学校番号	3010

令和5年度 工業（ビジュアルデザイン） 科

教科	工業	科目	平面表現	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・構成の基礎となるエレメントについて学び、色彩や素材、様々な技法を使った制作を通して、応用力を向上させてください。
・作品制作には真摯に向き合い、提出期限を必ず守ってください。

履修条件

着彩用具一式が必要（主にポスターカラーを使用）、40名を定員とする

2　学習の到達目標

⑴デザインについて社会や生活との関係を踏まえて理解するとともに、関連する知識・技術を身に付けるようにする。
⑵デザインにより解決できる課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき構想を立て解決する力を養う。
⑶デザインによる豊かで快適な生活空間を構築する力の向上をめざして自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ビジュアルデザインを構成するエレメント課題について関心をもち、それぞれの特質を理解し、適切に構成する知識・技術を身に付けている。	色彩や素材、技法について、考察し、基礎的・基本的な知識と技術を基に、表現する創造的な能力を身に付けている。	デザイン案を粘り強く考え、課題を発見し、表現の向上をめざしている。プレゼンテーションでは積極的に発表し、他者と意見を交わし、理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	構成演習	・道具の使い方 ・点による構成 ・線による構成	a:エレメントの特性を理解し、動きや空間を感じさせる画面を構成することができる。 b:道具を使い、丁寧に作品を制作することができる。 c:提出期限を守り、意欲的に取り組んでいる。	観察 作品	観察 作品	観察 作品 提出状況
2	色彩演習	・配色演習 ・色彩構成	a:色の色相・彩度・明度について理解し、配色や構成について考え、基礎的な色彩構成ができる。 b:道具を使い、丁寧に作品を制作することができる。 c:提出期限を守り、意欲的に取り組んでいる。	観察 作品	観察 作品	観察 作品 提出状況
3	タイポグラフィ	・レタリング ・書体 ・制作	a：タイポグラフィの持つ特性について理解し、書体の選択やレイアウトができる。 b:道具を使い、丁寧に作品を制作することができる。 c:提出期限を守り、意欲的に取り組んでいる。	観察 ワークシート 作品	観察 作品	観察 作品 提出状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度